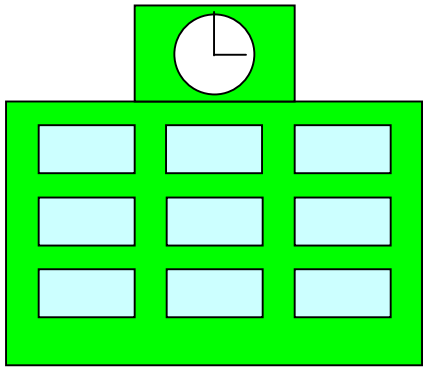
「すずの家」 ＢＤＦ事業の概要

＜この BDF 事業の意義＞

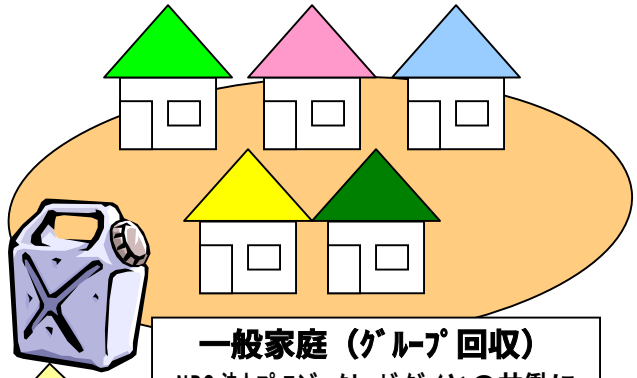
◇CO^2削減効果があるので、京都議定書発行後の自治体の地球温暖化防止対策として有効。
◇石油燃料に頼らない地域発の新エネルギー利用の実践として、あるいは環境問題の具体的な解決策を実施することによる市民への啓発効果。

＜障害者等の雇用促進＞

◇上記のような社会的意義の高い自然環境保全事業を障害者等が有償で担えるような社会的な仕組みを構築することで、ﾉｰﾏﾗｲｾﾞｰｼｮﾝへの一歩となる。具体的には廃食油収集、BDF 製造販売による収益により障害者等の雇用を創造する。



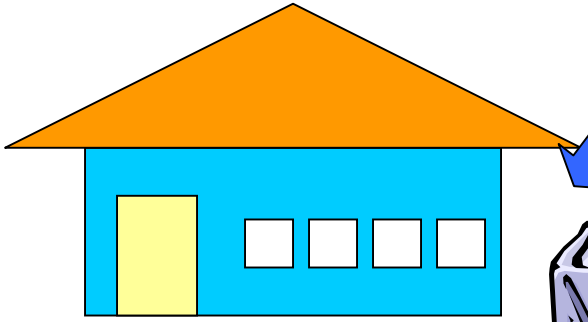
小・中学校など
学校給食等の廃食油回収



一般家庭（ｸﾞﾙｰﾌﾟ回収）
NPO 法人ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ･ﾎﾞﾀﾞｲとの共働による古紙回収先からの廃食油回収

すずの家

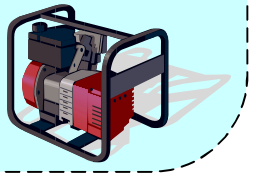
バイオディーゼル燃料プラント



事業所（個別回収）
レストラン、惣菜店、飲食店などからの廃食油回収

＜もやいシールの活用＞

◇廃食油回収時には、量に合った「もやいシール」で買い取ります。
◇もやいシールは、NPO 法人ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ･ﾎﾞﾀﾞｲが発行している地域通貨補助券です。
◇市内のイベント等で、廃食油を「もやいシール」で買い取ります。
◇廃食油 1 リッターにつき「もやいシール」1 枚です。

ＢＤＦ使用

ディーゼル車、発電機等に使用。
（例：ワゴン車、市バスなど）